

オイスカ

200

in 四国
www.oisca-shikoku.org/

2015 April
vol.14



進めたい！
大学との協力関係

四国発！
国内外での活動展開



OISCA
Cultivate the Future
大地と共に、もつとドクマニ

食卓	日本の	大好き
●	の	き

No.6:牛丼



ヒルデイさん(25)
マレーシア出身

技能実習生。丸亀市の竹内農場で3年間、キャベツ栽培と肥育牛を実習中。趣味は写真を撮ること。

ドンドン大好き！日本の牛丼！！

日本に来て初めて食べた牛丼は、牛肉がご飯の上になつぷりのついで、大変おいしかったです。当時、先輩のノルさんと一緒に外へ食べに行きました。

私は今、肥育牛の勉強をしています。餌やりや掃除、おがくずで堆肥を作ることなど、色々な世話があります。子牛を6ヵ月かけて大きくして出荷します。マレーシアでは、牛肉はアメリカから輸入していますが日本の牛肉の方が柔らかくて美味しいです。また、ランクがあることも知りました。A5ランクはとても良い肉です。今、勉強しているような世話をすれば、良い肉が出来ることも分かるようになりました。



大好物の日本食「牛丼」。これを食べて頑張ります

には寿司やラーメンはありますが、牛丼はありません。もしあれば、皆、食べるようになると思います。香川県では牛丼の有名なお店が沢山あります。どこでも牛丼を食べることが出来ますが、私のホームステイ先のお母さんが作ってくれる牛丼は、肉が大きくて甘くて一番おいしく、大好きです。

◎ オイスカの会員・支援者になって国際協力活動に参加しませんか？

OISCA オイスカが進める人材育成、海外開発協力、「子供の森」計画および啓発普及活動は、長期的な取り組みが必要です。継続的なご支援をお願いいたします。

今すぐできる支援の方法は5つ 無理なく続けられる方法をお選びください

■ 支援内容	支援に関する詳細は http://www.oisca.org/support/ または下記問い合わせ先にご連絡ください
1 毎月の継続寄附	毎月500円でオイスカ活動をトータルにサポート。8月に年次報告書が届きます。 ●ワンコインサポーター……500円×12ヵ月 ※月々の自動引き落とし 毎月2,000円からのオイスカ活動トータルサポート。月刊「OISCA」で活動の様子をご報告。 ●マンスリーサポーター……2,000円～×12ヵ月 ※2,000以上、任意(1,000円単位)の金額で月々の自動引き落とし
2 自由な寄附	各種活動の推進のための寄附です。時期、金額(1,000円以上)、回数は自由で、支援する事業をお選びいただけます。 ●海外開発協力事業 ●「子供の森」計画事業 ●人材育成事業 ●啓発普及事業(国内の森づくりなど啓発普及全般) ●啓発普及事業(海岸林再生プロジェクト) ●トータルサポート ……1,000円～(いつでも何度でも) ※1,000円以上のお申込みで、金額は任意となります。
3 「子供の森」計画支援	年間1口5,000円で「子供の森」計画を支援して下さる方を募集。支援証、活動を伝えるニュースと現地の子どもたちからのグリーティングカードが届きます。 ●「子供の森」計画支援……5,000円/年
4 賛助会員	オイスカの活動に賛同し、ともに歩んで下さる方を募集。月刊「OISCA」で活動の様子をご報告。 ●維持会員……20,000円/年 ●特別会員……50,000円/年
5 集めて送る	自宅にいながら参加できるボランティアです。ベルマークは1点=1円で「子供の森」計画に、書き損じはがきは各種活動推進のために使われます。 ●ベルマーク ●書き損じはがき

問い合わせ先

◆四国支部	〒760-0017 香川県高松市番町2-17-15 第二讃機ビル2F	TEL:087-821-1503
◇高松推進協議会	〒760-0017 香川県高松市番町2-17-15 第二讃機ビル2F	TEL:087-821-1503
◇坂出推進協議会	〒762-0011 香川県坂出市江尻町1721-10[(株)石井内]	TEL:0877-45-0141
◇三豊推進協議会	〒769-1502 香川県三豊市豊中町笠田笠岡3915-3[(株)イナダ内]	TEL:0875-56-6001
◇香川東推進協議会	〒769-2304 香川県さぬき市昭和5806[高松東ファクトリーパーク さぬき市管理組合内]	TEL:0879-52-5070
◇中讃推進協議会	〒763-0034 香川県丸亀市大手町3-2-1[四国電力(株)丸亀営業所内]	TEL:0877-22-5973
◇綾川推進協議会	〒761-2103 香川県綾歌郡綾川町陶5179-1[オイスカ四国研修センター内]	TEL:087-876-3333
◇徳島県推進協議会	〒770-8555 徳島県徳島市寺島本町東2-29[四国電力(株)徳島支店総務課内]	TEL:090-3181-0158
◇高知県推進協議会	〒780-0870 高知県高知市本町1-6-24[高知商工会議所総務部内]	TEL:088-875-1177
◆四国研修センター	〒761-2103 香川県綾歌郡綾川町陶5179-1	TEL:087-876-3333

大好き日本の食卓 ● No.6 牛丼
あなたも参加しませんか？オイスカサポートの輪

推進協議会の活動報告

- ◎香川東 ◎高松
- ◎坂出 ◎徳島県
- ◎中讃 ◎綾川
- ◎高知県 ◎三豊

四国発！ 国内外での活動展開

オイスカ四国支部
会長 石井 淑雄

四国支部とバン格拉デシユの 深まる協力連携



大臣と記念品の交換

2013年7月～9月に開催された瀬戸内国際芸術祭に参加されたバングラデシユの職人や芸術家を、オイスカ四国研修センターで受入れ協力したことが切っ掛けとなり、その後、2014年

国際理事会での大臣

6月22日～28日、宮崎博文副会長、柿沼瑞穂啓発普及部長（前四国研修センター所長）と私の3人でバングラデシユを訪問しました。この訪問の成果として、バングラデシユと四国香川の関係を一過性のものにならないで、今後の協力連携を深めて、バングラデシユの文化と日本の文化、人々との交流を図ろうとの機運が醸成されました。2015年1月14日～16日に愛知県豊田市で開催されたオイスカ国際理事会にご出席の、バングラデシユ女性子供省メハ・アプローゼ大臣をはじめ、駐日バングラデシユ大使館モハメッド・ノル・アラム参事官やオイスカ・バングラデシユ総局メンバー（昨年10月の四国のつどいにも参加）との会合をオイスカ本部職員等も交えて1月16日に行い、香川日本バングラデシユ友好協会の設立に

ついて意見交換をしました。更に2月11日に香川大学の寺尾教授のご厚意により、同大学主催市民講演会で講演されたバングラデシユのS・I・カーン博士を交えて双方の人を育てる取組みについて同じく講演を行った萬代所長、稲田副会長も加わり協議を行いました。機は熟しつつあります。



大臣との意見交換会と茶話会

復興支援！宮城県での 「海岸林再生プロジェクト」活動

2011年3月11日に発生した東日本大震災の長期復興支援として、オイスカは宮城県名取市で地元住民の方々とともに、「海岸林再生プロジェクト」に取り組んでおりますが、四国支部の会員の皆さまからも多くのご寄附やプロジェクト説明チラシ設置など、このプロジェクトにご支援ご協力いただいております。このプロジェクトの特徴は、海岸林が成長した後の維持管理まで見据えて、被災された地元の方々を海岸林の中心であるクロ



宮城県名取市での「海岸林再生プロジェクト」活動



3大学の学生たちと集合写真

進めたい！ 大学との協力関係

インドネシアの3大学と オイスカの協力活動

今年、年明け早々の1月24日～25日に四国の3大学（香川大学、愛媛大学、高知大学）の学生と先生方総勢57名による一泊二日の研修会が四国研修センターで行われました。これはインドネシアの3大学（ガジャマダ大学、ポゴール農業大学、ハサヌディン大学）と協働して、それぞれの国の農山漁村地域に滞在し、現実社会が直面している課題に取り組んで学ぶというプログラムのための事前研修でした。四国研修センターの施設は男女合わせて80名ほどが寄宿できる規模を有しながら、ここ数年は財政上の理由により研修生の受入れ人数が少なく、二三年前からは一桁となっています。そこで、海外の研修生に限らず、身近なところからセンターの活用を進めていけないうかと思案していたところ、今回の事前研修会の受入となりました。僅か一泊二日でしたが、大学生はセンターの日課に従い、翌日は早朝から外に出てラジオ体操、また全員が一緒に揃っての食事など、研修生や職員とも寝食を共にしました。参加した学生の殆どが四国研修センターの存在は勿論のこと、オイスカを知ったのも初めてということ、改めてオイスカのPRの必要性を感じる機会ともなりました。滞在中は研修生たちとも交流を行い、自国の発展のために来日して、熱心に取り組んでいる研修生の姿に、感動する学生もいました。また、「建国記念の日」の2月11日（水）には香川大学主催市民講演会「水危機克服へ讃岐からの国際協力」が同大学で開催され、四国研修センターから萬代所長がミャンマーの半乾燥地帯で取り組むオイスカ



の協力活動の事例発表と、香川県小学校教育研究会発行の教科書に掲載されているバングラデシユでのオイスカのマングロブ植林活動について紹介しました。研修生受入による人材育成だけではなく、海外でのオイスカの国際協力活動の一端を知っていただく良い機会にもなりました。更に、山野善正香川大学名誉教授（前オイスカ四国支部会長）から依頼を受けて、3月7日（土）に（二社）おいしさの科学研究所主催講演会「OISHISAを世界語に！」がサンメッセ香川で開催され、昨年4月から研修センタースタッフとして勤務しているインドネシアのスマディとマレーシア・サバのガディが、それぞれの国の食文化について特別講演を行いました。両国は隣り合わせの国とあって、国情や食文化の似通ったところもありますが、それぞれが違った視点からスライドを使って発表するなど、参加者に大変好評でした。今回の接点を機に香川大学のインターナショナルオフィスにオイスカの資料を展示させていただくなど、今後、同大学との協力関係を一層構築していくとともに他の大学も含め大学生とも積極的に交流を図り、研修センターの充実に努めていきたいと考えています。

平成27年度も四国は元より国内外で、オイスカの活動を展開してまいります。会員の皆さまをはじめ、多くの方々のご参加ご理解ご協力をお願い申し上げます。



香川大学主催市民講演会



おいしさの科学研究所主催講演会で発表するマレーシアのガディ

香川—香川東

会長 富田 義雄

外部団体との連携を深めて推進するオイスカ活動

昨年11月5日(木)開催の四国支部常任幹事会において、当推進協議会会員の長尾ライオンズクラブから、オイスカ本部取り組みの東日本大震災復興支援「海岸林再生プロジェクト」に対し、五万円を寄贈しました。今年2月11日(水)に、香川大学水プロジェクト主催市民講演会「水危機克服へ 讃岐からの国際協力」が開催され、オイスカより四国研修センター、三豊、坂出、高松、香川東の各推進協議会が参加し、富田義雄が2003年



長尾ライオンズクラブ会長代理の富田義雄(左)より、オイスカ四国支部石井会長(右)に寄付金贈呈



3月に国立京都国際会館で開催された「第3回世界水フォーラム」に参加した

当時の報告資料を提出しました。また、2月20日(金)に長尾ライオンズクラブ例会へ、オイスカ四国研修センターのマデ研修生(フィリピン)を招待し、演題「日本の思い出」を流暢な日本語で、日本の良い点や不思議な点、楽しかったことや難しかったことなどを話し、大変好評でした。



マデ研修生と長尾ライオンズクラブ多田会長

香川—綾川

会長 大方 義裕

つながりを大切に進めるオイスカ活動

オイスカ綾川推進協議会では、昨年11月29日(土)四国研修センターにおいて収穫感謝祭を開催しました。この催しは、センターの秋の収穫が無事に終わったことを感謝して毎年開催しており、研修生6名の研修が12月に終了し帰国するため、研修生の送別会も兼ねて開催し、会員20名、研修生、オイスカスタッフなど総勢40名の催しとなりました。研修生6名のアクションプランを中心とした発表の後、懇親会が行われ、研修生への激励や交流が行われました。



収穫の感謝と喜び、研修生帰国後の活躍を祈念して開催した収穫感謝祭



アトラクションでは、研修生による各国のダンス、会員のマジックや皿回しなどが披露され、

皿回しには研修生やオイスカスタッフ、会員らが挑戦するなど全員が一体となって盛り上がり、意義深く収穫感謝祭を終了することができました。なお、今年5月14日(土)16日、東日本大震災復興支援「海岸林再生プロジェクト」体験ツアーを実施予定で、研修センターの地元、綾川町在住の会員を中心に引き続き、オイスカの活動を推進してまいります。



手作りの料理と沢山の笑顔に囲まれて大いに盛り上がりました

香川—高松

会長代行 杉村 和洋

子どもたちへ伝えたいオイスカの願い

高松推進協議会は平成27年度、オイスカ活動の理解促進と組織の活性化を目的に「子供の森」計画を支援する古本回収プロジェクトに協力するため「子供の森」計画お助け隊を結成しました。大人は年齢とともに、子どもは成長とともに読む本が変わってきますので、読まなくなった古本の回収は、大人も子どももすべての人が協力できます。まさに日本の子どもが世界の子どもと共に地球緑化に貢献できる素晴らしいプロジェクトです。そこで高松推進協議会では「子供の森」計画お助け隊が会員の皆さまを訪問し、古本回収の協力を呼びかけるとともに会員とのコミュニケーションをはかることにしています。そして会員増強にも繋がりたいと思っておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



古本回収BOXの設置場所を探しています。

香川—三豊

会長 稲田 覚

沖縄植林

昨年の11月22日(土)25日、沖縄県を訪問し23日に伊是名島で植林活動を行いました。伊是名島は沖縄本島の北方に位置し、面積16平方キロメートルで人口1600人、主な農産物はサトウキビです。宿泊は民宿で、ホテルはありません。植林地はオイスカ沖縄事務所の新屋敷所長の提案により、沖縄本島から船で1時間の所でした。ここは強風による塩害や台風の影響もあり、防風林が必要とされています。



コンビニエンスストアのローソンやJA伊是名などの企業協力もあり、総勢50人でテリハ

謹んでご冥福をお祈りいたします



木村 大三郎様

2013年よりオイスカ高松推進協議会会長(オイスカ四国支部副会長)を務めていただいた木村大三郎様が3月29日、逝去されました。長年に亘りオイスカの発展に御尽力賜り、近年ではモンゴルでの職業訓練所開設にご協力いただきました。



自然災害の軽減に役立つ防風林植林

ボク500本(0.5ha)を植林しました。準備段階では、これまでの海外植林とは異なり、国内のオイスカ沖縄の手配でしたのでスムーズに進みました。しかし、現地では言葉が理解できず困難な場面もありました。現地参加者の中には、フィリピンからの技能実習生OBがいて、その縁もあってかフィリピン西ネグロス州の知事が今まで何度も同島を訪問し製糖工場の設備を譲り受けることになっていました。過去にオイスカ三豊が同州知事のもとで植林活動を行った経緯がありましたので縁を感じました。これからの緑化事業へ取組むことにより、人々が繋がることを楽しみに活動していきます。

香川一坂出

会長 宮崎 博文

第23回チャリティゴルフコンペを開催

春うらら、青空の下、坂出推進協議会の主管で平成27年3月26日に高松カントリークラブにおいてチャリティゴルフコンペを開催いたしました。年度末、加えて月末にも関わらず多くの会員や支援者の皆さま121名に参加いただいた、盛大に開催することが出来ました。協賛いただいた多くの賞品やホールインワンが出たことなどで賑やかな表彰式になり、大いに楽しんでいただきました。



絶好の天気とロケーション。笑顔いっぱいプレー開始



また、オイスカの活動パネル展示や新入海外研修生の紹介も行いオイスカをPRいたしました。引き続き、四国支部の会員増強1000件達成に向けて、皆さまとともに頑張ってください。



表彰会場に資料を展示してオイスカPR

香川一中讃

会長 中野 百合子

チャリティを通じてオイスカの知名度向上

毎年11月、丸亀市民会館で開催されている国際ソロプチミスト丸亀主催のチャリティバザーには中讃推進協議会とリンクしている会員も多く、数年前よりオイスカ四国研修センターへの参加依頼があり、新米、有機野菜、加工食品などの販売のお手伝いと、オイスカの広報活動を支援しております。バザー当日、研修生達は民族衣装を着て喫茶部門のお手伝いもしながら、丸亀市民との国際交流



今からスタート頑張るぞー!



の場を楽しんでいます。来場者からは「どこから来たの?」「農業研修してるの、頑張るなさいね。」など声掛けしていただきました。これからも中讃推進協議会・研修センター・ソロプチミストは力を合わせてオイスカ知名度向上の活動を続けてまいります。皆さまのご協力お願いいたします。



おいしいコーヒーどうぞ

徳島一徳島県

会長 岡田 典子

息の長い草の根の国際交流(青年部)

毎年、青年部(住友亜里沙部長・部員47名)は、四国研修センターで開催されている「オイスカふるさと祭り」の運営を支援しており、昨年10月も同様に四国研修センターを訪れました。息の長い活動の成果があつて、今でも母国に帰国した研修生たちと、手紙や電子メールで交流が続いています。これからも「ふるさと祭り」の支援を続けていくことにしています。また、その他にも、ベルマーク、



四国研修センター「ふるさと祭り」準備中



古切手、ペットボトルキャップをはじめ、青年部員が協力して浄財を集めて四国研修センターに寄贈する活動を行っています。青年部は、こうした地道な活動を通じて、若い人々を中心に、オイスカの活動を広くPRしています。



四国研修センター「ふるさと祭り」支援

高知一高知県

会長 青木 章泰

子ども親善大使を高知で受け入れ

昨年10月7日、「子供の森」計画子ども親善大使として来高した、インドネシアとミャンマーの子どもたち男女4名が、高知市立介良小学校の児童178名と交流しました。高知県推進協議会では、親善大使一行の受け入れにあたって、教育委員会や同校との打合せや見学施設の手配ならびに調整、地元マスメディアへの周知などを行いました。当日は、親善大使の子どもたち



子ども親善大使と高知県推進協議会



から自国で行っている植林活動の成果や伝統舞踊などが紹介され、介良小学校の児童は日本の歌を披露するなどして互いの交流を深め、有意義な交流授業を実施することができました。この様子は、地元の新聞やテレビなどで紹介され、オイスカの活動を広く知ってもらうとともに、子どもたちには自然の大切さを知ってもらう良い機会となりました。



見学先での子ども親善大使の様子